

令和3年1月29日

杉並区立中瀬中学校 学校運営協議会【令和3年1月】

中瀬中学校 学校運営協議会
会長 篠原 宜武

令和3年1月25日学校運営協議会の概要

1. 保護者宛「コロナ緊急事態宣言発令に伴う取り組み」（校長文章1月8日付）で伝えられているように、学校生活は学習活動・部活・行事など全ての面で大きな制約を受けています。厳しい制約の中での年度末学校状況の報告を頂きながら、意見交換を行いました。
 - ① 杉並駅伝（12月13日）での男子2連覇女子4位健闘は明るい話題でした。
 - ② 例年と違う受験環境（例えば都立高校願書郵送方式など）の中、コロナ不安で休む3年生はほとんど見られず、平静が保たれ、休む必要のある生徒には Teams を利用しての授業配信を行なうなど、新たな取り組みも進められています。
 - ③ 令和3年度に向け、1人1台貸与用タブレット PC（約380台）が届き、使用方法の検討を進めています。また次年度は、スキー教室が3泊4日→2泊3日、フレンドシップスクールが日帰りになるなど変更点があります。
コロナによる区の財政逼迫の影響もこの先予想されるとのことです。
2. 学校評価（学校通信 NO.408 に記載が有ります）について意見交換しました。
 - ① コロナ禍に於いても、ほとんど全ての項目で生徒からは高評価が得られています。特に電子黒板・デジタル教科書活用への生徒評価の高さは注目です。
 - ② ただし、これを含め生徒と保護者 保護者と教員との間に肯定率に大きな差が有る幾つかの項目が見られます。コロナ禍で保護者来校機会の大幅減（保護者会1回のみ）で学校の様子が十分に伝わらなかったことが主因と思われます。情報伝達の一層の工夫が必要です。
 - ③ 生徒の肯定率が下がった項目（生徒会活動委員会活動・悩みを相談できる先生 SC・地域との協力など）についても、コロナ禍の影響が読み取れます。
* 評価結果分析と保護者自由意見への回答は、学校通信 NO.409 から掲載予定です。
3. 校舎改築について
西側に新校舎という方針がたったとの報告が有りました。現校舎の北側部分と校庭の一部を使いながら新校舎の建築を進める案です。
教室配置などは今後の検討を重ねることになります。
(細かくは「改築ニュース」で随時伝えられます)

以上